

令和2年度  
高郷中学校  
学校便り

# 花丘学舎

令和3年3月1日

No. 21

文責 校長 木野秀樹

1月は「行く月」、2月は「逃げる月」、3月は「去る月」と言われるようにあっという間に1、2月が過ぎ、今日から3月。春の訪れを感じさせる陽光が降り注いでいます。

今週はいよいよ県立高校入試が行われます。3年生にとってはこれまでの努力の成果を発揮する大事な場面となります。3年生が実力を遺憾なく発揮し、無事目標達成することを心から願い、エールを送ります。

**「フー、フー、3年生！頑張れ、頑張れ、高校生！」**

## 3年生保護者会が実施されました！

2/16（火）、3年生保護者の皆さんにとっては最後となる保護者会を実施しました。3年生の保護者の皆さんには繰り返しの言葉となりますが、再度掲載させていただくことで、報告に代えたいと思います。

保護者の皆様には、本校の教育活動に日頃より温かいご支援とご協力を賜り、本当にありがとうございます。おかげさまで、たくさんの喜びと感動を味わいながら、日々の学校生活を送ることができました。ただ、今年はコロナ禍にあって、特に3年生にとっては、楽しみにしていたであろう春の中体連大会の中止や、東京方面2泊3日の修学旅行の変更、その他の行事の多くが中止や規模の縮小などを余儀なくされ、残念な思いはやはりあったのではないかと思います。しかし、そんな状況の中でも、生徒達は明るい笑顔を忘れることなく、現状を冷静に受け止め、周囲への配慮も怠ることなく、常に前向きに取り組むことを止めませんでした。むしろ、1番辛いはずの3年生が、後輩達の模範となるように、動揺を抑え、与えられた環境の中で、精一杯の努力を惜しまず、その活動をリードする姿は、高郷中の伝統を受け継ぐにふさわしい、立派な姿でした。このことを、ご家庭でもぜひ誉めたあげていただきたいと思います。

いよいよ子どもたちは卒業を迎え、義務教育9年間を終了するわけですが、思春期のただ中にいる子どもたちが、しっかりと自我を確立し社会に適應する力を身につけるには、まだ、もう少し時間がかかるかもしれません。しかし、この9年間、保護者の皆様が子どもたちを支え、育ててこられた、日々の生活の営みは、しっかりと子どもたちの心に根付き、確実に成長を遂げてきたことに間違いはありません。受験が終わるまでは、まだ少し心配も続きますが、自信をもって、我が子の成長に、心の中で拍手を送っていただきたいと思います。

残りわずかな期間となってしまいましたが、我々教職員は、3年生の子どもたちが目標とする高校に進学し、中学校生活に有終の美を飾り、この花の丘の学び舎を、胸を張って巣立っていけるよう、全力でサポートしたいと思います。そして将来にわたり、高郷中の卒業生が、困難に負けず、自分の夢を叶えるために、頑張っていく姿を見続けていきたいです。

これまでの9年間、義務教育を支え、3年間の中学校生活を見守り続けた保護者の皆様、ご家族の皆様の子供たちに対する愛情とご努力に対し心からの敬意を表し、ご挨拶とさせていただきます。いろいろお世話になりました。



お忙しい中ご来校くださり、ありがとうございました。

## 同窓会入会式が行われました！

2/25（木）、卒業式予行に引き続き、厳粛な雰囲気の中で、本年度の同窓会入会式が行われました。

同窓会入会式は会長の橋谷田弘由様、副会長の佐藤園博様ご臨席の下、執り行われました。会長さんは高郷中学校統合後の2期目の卒業だそうで、統合の年はまだ校舎が完成しておらず、荻野校舎と西羽賀校舎に分かれて授業を行っていたそうです。また、その年の卒業生は121名だったそうです。以来、今年の卒業生を入れると、2,413名（市立になってからは298名）の同窓生になります。草刈利琥君が代表して記念品を授与され、続いて本年度同窓会入会生を代表して、波田野唯さんが登壇し、誓いの言葉を述べました。

今後は高郷中学校の卒業生として後輩達の学校生活を見守ってほしいと思います。改めて、同窓会入会、おめでとう！



## 心温まる「3年生に感謝を伝える会」でした！

3/1（月）の朝、いつもの「朝の集い」にかえて、「3年生に感謝を伝える会」が実施されました。生徒会役員が中心となって企画し、1・2年生全員がこれに関わって準備を進めてきました。いつもの「朝の集い」の会場である多目的ホールに在校生が待機し、卒業する3年生が入場。まず、在校生のそれぞれが呼びかける形で3年生に感謝の言葉を伝え、その後3年生の1人1人にあてたメッセージとプレゼントを贈りました。さらに在校生を代表し、生徒会長の荒井さんが感謝の言葉を述べました。とても大きい元気な声と、気持ちのこもった感動的な言葉でした。最後に3年生代表の波田野唯さんが、それぞれの学年にあてたメッセージに御礼の言葉を添えて贈りました。ささやかな言葉とプレゼントのやりとりでしたが、それぞれの思いがたくさん詰まった、心温まる会となりました。高郷中生の学年の枠を越えた友情に拍手を送りたいと思います。



新型コロナウイルスによる感染拡大は、まだまだ予断を許さない状況です。県内の緊急対策期間は解除にはなりましたが、これまでと同様、風邪やインフルエンザの予防もふくめて「新しい生活様式」を励行し、自分たちができる予防対策をしっかりと行っていきましょう！」

- 「三密」を避け、外出する際、同居家族以外の人と交流する場合は必ずマスクを着用しましょう。
- うがい、手洗いの励行に努めましょう！特に石けんを使ったこまめな手洗いと手指消毒を励行しましょう。
- 十分な睡眠と栄養摂取に心がけましょう！（免疫力アップ！）

